

# 「東日本大震災」対策 news NO.37

2011年4月23日(土)

生協連震災特設 URL <http://cwu.jp/action-cms/shuto/>

全国生協労働組合連合会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-1-9

TEL 03-3408-0067 <http://cwu.jp/>

FAX03-3408-8955 QYG03057@nifty.ne.jp

## かながわ生協労組 4月8日にお店で大震災の募金行動実施

4月8日、片倉店で募金行動をおこないました。分会で出来る人が出来る時間にやろう！ということでこの日は、受付・ディリー・惣菜のパート仕事の前の30分間、募金の呼びかけをしました。

お買い物が終わった組合員さんのお子さまが、小さな手で募金をしてくださいました。「募金を呼びかけの言葉ってむずかしいね」と言いながら募金をしてくださいるたびに感謝の気持ちで胸がじ〜んとなりました。(A)



(かながわ生協労組機関紙：ぷらざ)

## 生協の機動力を支えた影の「主役」島根に帰る！

ご存知の様に震災後、燃料が枯渇しました。長時間スタンドに並んだ方も多と思います。燃料が無く店舗に泊まった職員も多数でした。これを救ってくれたのが島根県から来た燃料用タンクです。経過は下記の生協しまねの塩道専務理事のお話をご覧ください。

ガソリンを市内の生協専用のスタンドに入れ、そこから生協しまねのトラックタンクに移し、本部で10%、20%の携行管に移して職員の車などに給油しました。これが無かったら事業復旧や物資搬送はもっと遅れたことは明白です。タンク経由の給油量は何と35k%です。本来ならこちらから返却に行くべきところですが、生協しまねの塩道専務自ら取りに来ていただき、4月15日に返還式を行ないました(写真)。



↑挨拶される塩道専務理事とタンク



↑八乙女本部を後に島根へ(大勢で見送り)

### ○塩道専務理事のあいさつ

「宮城県で大きな地震があったと聞いてすぐ河野部長に連絡し、何が足りないかと聞いたら「燃料」とのこと。何軒かのガソリンスタンドを回って使っていないこの「タンク」を見つけた。無我夢中で持ってきたこのタンクをこのように使ってもらったとは思ってもいなかった。少しでも力になればと思っていましたが、少しは力になれたかと思う。皆さんはこれからが大変です。我々も出来ることを考え応援します。一緒に頑張りましょう。何かあればいつでもすぐ駆けつけます。体に十分注意して下さい。島根の仲間に皆さんの気持ちを必ず伝えます。」

(みやぎ生協大震災災害対策ニュースNo23 より)

これまでの募金総額 6, 102, 521円